令和8年度
農業農村工学会九州沖縄支部大会
（シンポジウム・講習会・第107回講演会）

プ ロ グ ラ ム

Kyushu Okinawa 2026

令和8年10月29日

大分市

iichiko 総合文化センター

農業農村工学会九州沖縄支部

開会式・支部賞授賞式（10月29日）

会場：4階　音の泉ホール

9:00 ～ 9:30		開会式
9:30 ～ 10:00		支部賞授賞式

シンポジウム（10月29日）

会場：4階　音の泉ホール

<時　刻>	<番号>	<講　演　題　目>	<所　属>	<講演者>
10:00 ～ 10:50 （質疑込み）	S-1	EFポリマーの実用事例と新たな可能性	EFポリマー株式会社	名嶋　凜太郎

地方講習会（10月29日）

会場：4階　音の泉ホール

<時　刻>	<番号>	<講　習　課　題>	<所　属>	<講　師>
11:00 ～ 11:50 （質疑込み）	L-1	防災重点農業用ため池の防災・減災対策の推進における課題と対応状況について	農林水産省農村振興局整備部防災課	鈴木　智也

ポスターセッション（10月29日）

会場：1階　アトリウムプラザ，　　ポスター賞授賞式：14:30～（1階　アトリウムプラザ）

<時　刻>	<番号>	<講　演　題　目>	<所　属>	<講演者>
12:30～14:00	P-1	地下水位タンクモデルを用いた川南湿原の湧出量と地下水位の経時変化	宮崎大学大学院農学研究科 宮崎大学大学院農学研究科	○ LIU ZIHAN 竹下　伸一
	P-2	供試体の切り出し方向の違いが粘土の一軸圧縮試験結果に及ぼす影響について	佐賀大学農学部 佐賀大学農学部 佐賀大学農学部 佐賀大学農学部 佐賀大学農学部	○ 岡崎　功将 倉本　虎彦 赤崎　陽菜 河北　直大 近藤　文義
	P-3	佐賀平野におけるクリークのpH変動に及ぼす護岸工事の影響	佐賀大学大学院農学研究科 佐賀大学農学部	○ 音羽　雪南 原口　智和
	P-4	Nitrogen Adsorption Characteristics of Wheat By-product Biochar under Different Pyrolysis Conditions	Chungnam National University Chungnam National University Chungnam National University Kyushu University Chungnam National University, Kyushu University	○ Jun-Yeong Lee Yun-Gu Kang Sunghak Lee Motohei Kanayama Taek-Keun Oh
	P-5	Optimizing Organic Matter Removal Conditions for Efficient Microplastic Extraction in Agricultural Soils	Chungnam National University Chungnam National University Chungnam National University Kyushu University Chungnam National University, Kyushu University	○ Sunghak Lee Yun-Gu Kang Jun-Yeong Lee Motohei Kanayama Taek-Keun Oh
	P-6	Machine learning-based Estimation of Greenhouse Gas Emissions in Rice Paddies: Effects of Fertilizer Deep-placement Technique	Chungnam National University Chungnam National University Chungnam National University Kyushu University Chungnam National University, Kyushu University	○ Yun-Gu Kang Jun-Yeong Lee Sunghak Lee Motohei Kanayama Taek-Keun Oh
	P-7	土壌侵食評価を目的としたフォトグラメトリ技術の利活用に関する検討	鹿児島大学大学院農林水産学研究科 農研機構　畜産研究部門 東京農工大学大学院連合農学研究科/日本学術振興会特別研究員DC 宇都宮大学農学部 鹿児島大学農学部	○ 岩田　知起 三浦　菜名穂 近藤　航樹 大澤　和敏 平　瑞樹
	P-8	深層学習を利用した海岸農地堤防の圧密沈下予測	九州大学　生物資源環境科学府 九州大学　農学研究院	○ 栗崎　祥 金山　素平
	P-9	シチメンソウの発芽および初期着根に及ぼす種子形質と底質硬度の影響	大分県立佐伯豊南高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校 大分県立佐伯豊南高等学校・鹿児島大学大学院連合農学研究科 佐賀大学　農学部 佐賀大学　農学部	○ 幸　来未 相良　祈里 元長　桐子 吉良　優輝 芳賀　智仁 本村　凛 郡山　益実
	P-10	地質の異なる地すべり地における土中水分および地下水の降雨応答特性	琉球大学大学院農学研究科 琉球大学農学部・鹿児島大学大学院連合農学研究科 琉球大学農学部・鹿児島大学大学院連合農学研究科	○ 狩俣　壮志朗 木村　匠 中村　真也
	P-11	各種改良土の硬化後の材齢経過に伴うpHとECの変化について	佐賀大学農学部 佐賀大学農学部 佐賀大学農学部 佐賀大学農学部 佐賀大学農学部	○ 赤崎　陽菜 倉本　虎彦 岡崎　功将 川副　滉成 近藤　文義
	P-12	肥前鹿島干潟における表在性マクロベントスの出現確率と温度応答	佐賀大学農学部 佐賀大学農学部	○ 中島　魁斗 郡山　益実
	P-13	DAF法を利用したメタン発酵消化液中のアンモニア性窒素の除去手法に関する研究	琉球大学大学院農学研究科 琉球大学農学部	○ 田之上　旺介 山岡　賢
	P-14	多変量解析によるシチメンソウヤード底質環境の長期変動特性評価	佐賀大学　農学部 佐賀大学　農学部 佐賀自然史研究会	○ 本村　凛 郡山　益実 副島　和則

オーラルセッション（10月29日）：第1会場（4階　中会議室1）

【セッション1－A】　座長：花城　清太（沖縄県）

<時　刻>	<番号>	<講　演　題　目>	<所　属>	<講演者>
13:00 ～ 13:15	1-1	ため池等整備事業(危険ため池)七迫地区におけるため池改修について	宮崎県南那珂農林振興局	○ 竹之下　和樹
13:15 ～ 13:30	1-2	県営経営体育成基盤整備事業　野尻原地区における既設用水路のパイプライン化と農地集約に向けた取組について	宮崎県西諸県農林振興局	○ 中川　蓉正
13:30 ～ 13:45	1-3	佐賀東部地域における流域治水の取り組みについて	佐賀県東部農林事務所 佐賀県東部農林事務所	辻　保 ○ 御領原　雄太
13:45 ～ 14:00	1-4	音成・嘉瀬の浦地区における樹園地の基盤整備について －担い手への農地集積・集約と収益性の向上を目指して－	佐賀県杵藤農林事務所 佐賀県杵藤農林事務所 佐賀県杵藤農林事務所	井上　晶子 山下　智晴 ○ 川崎　貴彦
14:00 ～ 14:15	1-5	水田圃場整備の大区画化による営農経費削減効果の検証	宮崎大学農学部	○ 中園　健文
14:15 ～ 14:30	1-6	畑地整備におけるICT施工後の排水不良発生要因と対策	大分県豊肥振興局大野川上流開発事業事務所 大分県豊肥振興局大野川上流開発事業事務所	○ 井上　伸也 阿南　亨
14:30 ～ 14:45	1-7	スマート農業の実現に向けたこれからのほ場整備について －鹿児島県スマート農業基盤整備モデル事業の紹介－	鹿児島県土地改良事業団体連合会 鹿児島県農政部農地整備課	○ 中村　達裕 大迫　世士朗

14:45 ～ 15:00　休憩

【セッション1－B】　座長：上坂　大輔（宮崎県）

15:00 ～ 15:15	1-8	沈砂池堆積赤土改良土を客土した圃場耕土の粒度特性	日本工営株式会社 日本工営株式会社 日本工営株式会社 日本工営株式会社 沖縄県土地改良事業団体連合会 沖縄県環境部環境保全課	○ 冨坂　峰人 瀬戸　文久 小林　浩二 齊藤　淳 玉城　重則 近江　あゆみ
15:15 ～ 15:30	1-9	改修途中のため池における豪雨時リスクと課題	福岡県福岡農林事務所	○ 山本　寛
15:30 ～ 15:45	1-10	豪雨による農地等の湛水被害の軽減と課題	福岡県朝倉農林事務所筑後川水系農地防災センター	○ 持尾　理恵子
15:45 ～ 16:00	1-11	未来を拓け！農業の成長産業化に向けた大規模園芸団地整備の取組	大分県農林水産企画課	○ 谷　博文
16:00 ～ 16:15	1-12	基盤整備を契機とした担い手の確保・高収益作物の導入	大分県西部振興局農林基盤部 大分県西部振興局農林基盤部	有延　滋 ○ 古庄　優樹
16:15 ～ 16:30	1-13	地域農業の構造改革と園芸産地づくり ―「オーダーメイド型」基盤整備による高収益作物導入と大規模園芸団地の造成―	大分県中部振興局農林基盤部 大分県中部振興局農林基盤部 大分県中部振興局農林基盤部	○ 行村　岳哲 佐藤　竜樹 中村　航大
16:30 ～ 16:45	1-14	大規模園芸団地の造成工事における状況と対応について	大分県東部振興局農林基盤部 大分県東部振興局農林基盤部	○ 本田　豊治 矢野　誠也

オーラルセッション（10月29日）：第2会場（4階　中会議室2）

【セッション2－A】　座長：菅原　貴美（大分県）

<時　刻>	<番号>	<講　演　題　目>	<所　属>	<講演者>
13:00 ～ 13:15	2-1	石川県珠洲市における地震災害及び豪雨災害について	福岡県行橋農林事務所	○ 川﨑　順風
13:15 ～ 13:30	2-2	ほ場整備道路における3次元モデルと走行シミュレーションの活用	NTCコンサルタンツ（株）九州支社 NTCコンサルタンツ（株）九州支社 NTCコンサルタンツ（株）九州支社	○ 大北　亮 松本　真樹 平井　就基
13:30 ～ 13:45	2-3	取水ゲートの遠隔操作化について	株式会社　技術開発コンサルタント 株式会社　技術開発コンサルタント 株式会社　技術開発コンサルタント 大分県豊肥振興局農林基盤部	○ 牧野　弘樹 田村　和彦 黒谷　透 戸次　千里
13:45 ～ 14:00	2-4	小型SARを用いた水田の水張検知の可能性について	鹿児島大学農学部 鹿児島大学農学部	○ 平　瑞樹 岡島　朋哉
14:00 ～ 14:15	2-5	情報化施工技術活用工事による水田ほ場整備のデータ活用について	鹿児島県大隅地域振興局農林水産部農村整備課	○ 内田　統芳
14:15 ～ 14:30	2-6	宮古土地改良区におけるGIS活用構想の実現支援について ―「改良区が描き、連合会が具体化する」伴走型のシステム開発 ―	沖縄県土地改良事業団体連合会 沖縄県土地改良事業団体連合会	○ 宮城　圭 玉城　重則
14:30 ～ 14:45	2-7	ICTを活用した里イノシシ被害対策の実証 ードローンによる夜間調査とICT罠による効率的な捕獲手法の検証ー	沖縄県八重山農林水産振興センター農林水産整備課 株式会社　環境プラン 株式会社　環境プラン	○ 棚原　元輝 宮本　泰章 友利　逸樹

14:45 ～ 15:00　休憩

【セッション2－B】　座長：中村　篤史（福岡県）

15:00 ～ 15:15	2-8	堤高15m以上の廃止ため池（後野ため池）の設計と課題	豊後高田市 株式会社　キョウワ 株式会社　キョウワ 株式会社　キョウワ 株式会社　キョウワ 株式会社　キョウワ	佐々木　克英 ○ 山田　有一 林　信雄 塚本　浩士 松成　哲生 山下　正太
15:15 ～ 15:30	2-9	経済性を考慮した仮廻し水路計画について	若鈴コンサルタンツ株式会社　九州支店	○ 中野　旭
15:30 ～ 15:45	2-10	地下ダム施工における斜めボーリングを用いた断層位置の特定	内閣府沖縄総合事務局宮古圏域農業水利事業所	○ 伊藤　勇志
15:45 ～ 16:00	2-11	海岸堤防工事におけるプレキャスト製品の検討について	九州農政局西国東海岸保全事業所 九州農政局西国東海岸保全事業所	○ 大田　兼一 小倉　裕二
16:00 ～ 16:15	2-12	多雨地域に設置したアーチ橋における劣化の特徴と対策工法	鹿児島県熊毛支庁屋久島事務所 鹿児島県熊毛支庁屋久島事務所 株式会社サタコンサルタンツ 株式会社サタコンサルタンツ	○ 森田　誠 大瀬　杏奈 井田　直人 東川　竜次郎
16:15 ～ 16:30	2-13	屋久島における農道橋の維持管理に配慮した補修設計	（株）久永コンサルタント	○ 内村　正樹

オーラルセッション（10月29日）：第3会場（地下1階　映像小ホール）

【セッション3－A】　座長：桑波田　真志（鹿児島県）

<時　刻>	<番号>	<講　演　題　目>	<所　属>	<講演者>
13:00 ～ 13:15	3-1	将来の気候変動を考慮した降雨強度式への見直し	沖縄県農林水産部南部農林土木事務所	○ 大城　勇登
13:15 ～ 13:30	3-2	宮崎県における田んぼダムの取組について	宮崎県農村整備課	○ 那須　風之介
13:30 ～ 13:45	3-3	画像解析を用いた台地農業地帯における耕土流出実態の評価	佐賀大学農学部 佐賀大学農学部	○ 阿南　光政 弓削　こずえ
13:45 ～ 14:00	3-4	花卉栽培施設畑における水管理実態と栽培管理用水量の評価	佐賀大学農学部 佐賀大学農学部 （株）高崎総合コンサルタント	○ 弓削　こずえ 阿南　光政 藤木　豊
14:00 ～ 14:15	3-5	駅館川二期地区　需要主導型の水利システムへの再編計画について	九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所駅館川支所 九州農政局北部九州土地改良調査管理事務所駅館川支所	小柳　幸男 ○ 正林　勝
14:15 ～ 14:30	3-6	大分県における畑地かんがい施設を活用した高温対策の取組	大分県土地改良事業団体連合会	○ 安東　正浩
14:30 ～ 14:45	3-7	筑後川下流地区における将来の降雨予測	株式会社　技術開発コンサルタント 株式会社　技術開発コンサルタント	○ 住吉　和彦 木原　泰信

14:45 ～ 15:00　休憩

【セッション3－B】　座長：吉谷　剛（佐賀県）

15:00 ～ 15:15	3-8	石垣島地区における施工段階での環境配慮状況及びモニタリング結果	沖縄総合事務局　石垣島農業水利事業所 沖縄総合事務局　石垣島農業水利事業所 沖縄総合事務局　石垣島農業水利事業所 日本工営株式会社　沖縄支店 日本工営株式会社　沖縄支店	石原　正一 ○ 赤嶺　龍治 諸見里　光 青山　治彦 仲吉　将一
15:15 ～ 15:30	3-9	区画整理事業における環境配慮施設の設置効果と課題	株式会社ウエスコ 株式会社ウエスコ 九州農政局駅館川農地整備事業所 九州農政局駅館川農地整備事業所 九州農政局駅館川農地整備事業所	○ 山本　孝洋 齊藤　光男 秋島　恵三 中村　安茂 村上　智治
15:30 ～ 15:45	3-10	畑地表面土における粒度分布変化 －島尻マージの耕土移動の例－	琉球大学農学部・鹿児島大学大学院連合農学研究科 琉球大学農学部地域農業工学科（現・沖縄総合事務局農林水産部） 琉球大学農学部・鹿児島大学大学院連合農学研究科	○ 木村　匠 上間　睦生 中村　真也
15:45 ～ 16:00	3-11	農業用ため池におけるレベル2地震動耐震照査について	株式会社　技術開発コンサルタント 株式会社　技術開発コンサルタント	○ 吉田　舞子 大久保　伸彦
16:00 ～ 16:15	3-12	大谷ダムの漏水経路の推定 -堆砂除去に伴う漏水再発リスクの評価に向けて-	NTCコンサルタンツ株式会社大分支店 NTCコンサルタンツ株式会社大分支店 大分県豊肥振興局大野川上流開発事業事務所 大分県中部振興局	○ 細野　真弓 太田　知之 甲斐　智之 佐藤　洋祐
16:15 ～ 16:30	3-13	堤防の将来沈下予測と検証について	九州農政局玉名横島海岸保全事業所 九州農政局玉名横島海岸保全事業所 九州農政局玉名横島海岸保全事業所	西川　洋一 ○ 丸山　竜児 吉原　渉悟
16:30 ～ 16:45	3-14	水田畑地化における課題と対策について -湿害及び砂飛散への対応事例-	大分県北部振興局農林基盤部	○ 御手洗　広大

<支部賞>

1. 優秀賞

(1)大分県における田んぼダムの洪水緩和機能の効果検証について

大分県農地・農村整備課　本田直也（ほんだなおや）

本講演は、大分県における田んぼダムの取組について、田んぼダム導入による豪雨時のピーク流出量の測定による検証結果や数値シミュレーションによるシナリオ解析により検証した結果を報告したものである。大分県内の対象地域において田んぼダムを導入した圃場と導入しない圃場で水田の水位や排水路の水位上昇の計測を行い、田んぼダムのピーク流出量を抑制する効果について定量的な解析を行っている。また、数値シミュレーションにより広範囲な田んぼダムの流出抑制効果を解析し、排水桝の流出孔の大きさを変えたときの効果の違いや田んぼダム導入の有無による浸水範囲の違いについて検証している。得られた結果は、大分県のみならず、田んぼダムの導入を検討・実施している多くの地域に参考になるものである。以上より、本講演内容は、我が国の田んぼダムによる流域治水に関する技術に大いに貢献できるものであり、支部賞(優秀賞)に相応しいものと判断する。

(2)ポストテンション方式単純 PC 中空床版橋におけるひび割れメカニズムの解明と対策工法の検討

鹿児島県熊毛支庁屋久島事務所　森田誠（もりたまこと）
コスモコンサルタンツ株式会社　富吉圭祐（とみよしけいすけ）

本講演は、架設後 32 年経過した流橋の劣化要因を特定するために詳細な調査を行い、その補修計画を立案したものである。現地調査により主桁側面、床版下面全体に多数の橋軸方向ひび割れや遊離石灰があることを確認した。また、現地調査と室内試験からひび割れのメカニズムを竣工初期の収縮ひび割れとそれに続く下床版の劣化および竣工初期から進行していた ASR の発生と進行であることを解明した。この劣化のメカニズム発生させる「水」の浸透防止対策が補修の重要な課題と明らかにしたうえで、①橋面防水工による浸水防止、上床版への雨水供給防止、舗装直下の滞水処理、②水抜きパイプ設置工による排水処理、③ひび割れ補修・表面含浸材による劣化因子抑制と ASR 進展抑制の三つを有効な対策として示した。また、これらの調査結果、劣化のメカニズム、防除対策を 3D CAD を用いて分かりやすく可視化し、報告していた。以上より、支部賞(優秀賞)に相応しいものと判断する。

(3)サイフォン式緊急放流装置の配備及び貸出しについて―ため池の決壊防止に役立つ取組―

福岡県福岡農林事務所　河内良文（こうちよしふみ）

本講演は、被災したため池の決壊等の二次災害を防止することを目的に、「サイフォン式緊急放流装置」を福岡県内6農林事務所に配備し、緊急時などに市町村への貸出しを行う取組についての報告例である。装置は、電気・燃料が不要、小型化かつ軽量化を図り人力で搬入・設置が可能、逆流防止弁を導入した容易な操作性の特徴がある。また、事務所管内の市町村に貸出しを可能とし、地域協働防災の実現に向けた取組が実施されている。予測不能な災害に対処する平時からの準備、ため池の決壊防止に役立つソフト対策を示した本講演内容は、農業生産における基礎的な資源の低管理コストの実現、地域防災活動計画に資するものであり、支部賞（優秀賞）に相応しいものと判断する。

2. 研鑽賞

(1)若鈴コンサルタンツ株式会社大分事務所　大前壽人（おおまえひさと）
- ・第 102 回(R3)特殊条件下における擁壁選定手法
- ・第 105 回(R6)干拓地における塩害対策の検証―塩害地域でのコンクリート構造物の必要鉄筋かぶり―
- ・第 106 回(R7)浸透不良となった浸透池に対する排水施設の導入事例

(2)有限会社せいこう技研　前田勉（まえだつとむ）
- ・第 103 回 (R4) 簡易算定手法による排水設計からの見直しの取組
- ・第 104 回 (R5) 農村地域における農地法、農振法の実務運用について
- ・第 106 回 (R7) 地域振興の鍵を握る地域企業～人口減少社会における多面的役割と予防保全策の提言～

3. ポスター賞

(1)鹿児島大学大学院農林水産学研究科　岩田知起（いわたともき）
- ・喜界島荒木地区の表土の物理的性質―強雨頻発化による表土への影響予測に向けて―

(2)宮崎大学大学院農学研究科　澤田拓海（さわだたくみ）
- ・酒米・山田錦における温水を用いた夜間掛流し灌漑の品質への影響